

授業科目名 <英訳>		グロ - バルテクトニクス Global Tectonics				担当者所属・ 職名・氏名		理学研究科 教授 田上 高広 理学研究科 准教授 古川 善紹			
配当 学年	2回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2015・ 前期	曜時限	火3	授業 形態	講義	使用 言語	日本語
科目番号		2503									
[授業の概要・目的]											
地球のテクトニクスについてわかりやすく講述する。初期の造山論，ウェゲナーの大陸移動説，海洋底拡大説，プレートテクトニクス，プルームテクトニクス，等が主な講義内容である。											
[到達目標]											
地球のテクトニクスについて体系的な理解を習得すること。											
[授業計画と内容]											
(授業計画と内容) 地球の変動現象をグローバルな空間スケールと地球史的な時間スケールにおいて理解するために，その中心となる理論となるプレートテクトニクスについて多面的な理解を目指す。加えて，地球深部についての新しい知見に基づくマントル対流像との関係にも言及する。以下の話題について、最新の知見なども随時盛り込むため、それぞれ1～2週の講義をする予定である。 (1) グローバルテクトニクス入門（古川） (2) プレートテクトニクスの成立過程（古川） (3) プレートと地球の構造（古川） (4) プレート境界で起こる現象（古川） (5) プレート運動学（古川） (6) 発散型境界の諸過程（田上） (7) 沈み込み帯の諸過程（田上） (8) 大陸衝突帯の諸過程（田上） (9) ホットスポットとマントルプルーム（田上） (10) ハワイ・ホットスポット火山帯の形成過程（田上）											
[履修要件]											
特になし											
[成績評価の方法・観点及び達成度]											
平常点（25点）と筆記試験（75点）によって評価する。											
[教科書]											
使用しない											
[参考書等]											
（参考書） 上田誠也 『プレートテクトニクス』（岩波書店） 瀬野徹三 『プレートテクトニクスの基礎』（朝倉書店）											
グロ - バルテクトニクス(2)へ続く↓↓↓											

グロ - バルテクトニクス(2)

必要に応じてプリント，参考資料を授業中に配布する。

[授業外学習（予習・復習）等]

授業スケジュールの進行状況に応じ，レポート課題，参考文献など学習すべき内容を指示する。

（その他（オフィスアワー等））

授業終了後に質問を受け付ける。

オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。